



## 2024年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年1月12日

上場会社名 U U U M株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 3990 URL https://www.uuum.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 梅景 匡之  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員 (氏名) 安藤 潔 (TEL) 03-5414-7258  
 四半期報告書提出予定日 2024年1月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年9月期第2四半期の連結業績(2023年6月1日~2023年11月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年9月期第2四半期	10,883	△9.7	△76	—	△65	—	△430	—
2023年5月期第2四半期	12,055	10.7	507	49.8	536	60.5	238	26.0

(注) 包括利益 2024年9月期第2四半期 △393百万円( —%) 2023年5月期第2四半期 221百万円( 12.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年9月期第2四半期	△21.66	—
2023年5月期第2四半期	12.05	11.86

(注) 1. 2024年9月期第2四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在するものの1株当たり四半期純損失のため、記載しておりません。

2. 当連結会計年度は決算期変更の経過期間となり、通期について、当社は2023年6月1日から2024年9月30日までの16か月間を連結決算対象期間とした変則的な決算となっております。

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年9月期第2四半期	9,800	2,959	29.7
2023年5月期	10,438	3,325	31.6

(参考) 自己資本 2024年9月期第2四半期 2,908百万円 2023年5月期 3,302百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年5月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2024年9月期	—	0.00	—	—	—
2024年9月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2024年9月期の連結業績予想(2023年6月1日~2024年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	29,600	—	450	—	480	—	250	—	12.59
	~	—	~	—	~	—	~	—	~
	30,300	—	570	—	600	—	340	—	17.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※当連結会計年度は決算期変更の経過期間となり、通期について、当社は2023年6月1日から2024年9月30日までの16か月間を連結決算対象期間とした変則的な決算となっております。このため、対前期増減率は記載しておりません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年9月期2Q	19,978,140株	2023年5月期	19,978,140株
② 期末自己株式数	2024年9月期2Q	121,200株	2023年5月期	121,200株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年9月期2Q	19,856,940株	2023年5月期2Q	19,819,399株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件については、添付資料2ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) キャッシュ・フローの状況 .....	3
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	9
(セグメント情報等) .....	9
(重要な後発事象) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、円相場の乱高下や物価の上昇など、当社グループを取り巻く経営環境は日々刻々と変化しております。

このような事業環境のもと、マーケティングは国内クライアントを中心に案件の獲得が進みました。一方、アドセンス・グッズP2C・イベントは収益力強化に向け改善を進めています。また、当社が保有する一部ライセンス契約の諸条件の変更を行う影響により、減損の兆候を識別したことから、契約関連無形資産について減損損失を計上いたしました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間において、売上高10,883,110千円(前年同期比9.7%減)、営業損失76,734千円(前年同四半期は営業利益507,928千円)、経常損失65,441千円(前年同四半期は経常利益536,470千円)となり、親会社株主に帰属する四半期純損失は430,015千円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益238,858千円)となりました。

なお、当社グループは動画コンテンツ事業の単一セグメントであるため、セグメント毎の記載はしていません。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産は、9,800,620千円となり、前連結会計年度末に比べ638,195千円減少いたしました。

流動資産は8,355,062千円となり、前連結会計年度末に比べ71,214千円増加いたしました。この主な内訳は、現金及び預金の増加244,555千円、売掛金の増加294,595千円、未収消費税等の減少461,071千円によるものであります。

固定資産は1,445,558千円となり、前連結会計年度末に比べ709,409千円減少いたしました。この主な内訳は、無形固定資産の減少686,752千円によるものであります。

#### (負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債は、6,840,969千円となり、前連結会計年度末に比べ272,237千円減少いたしました。この主な内訳は、買掛金の増加289,293千円、賞与引当金の減少142,792千円、未払法人税等の減少105,257千円によるものであります。

#### (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、2,959,650千円となり、前連結会計年度末に比べ365,957千円減少いたしました。これは親会社株主に帰属する四半期純損失の計上430,015千円等によるものであります。

### (3) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ244,555千円増加し、4,476,429千円となりました。当第2四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの状況とその要因は以下の通りであります。

#### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間において営業活動により獲得した資金は、212,942千円となりました。これは主に、減損損失647,262千円の計上、仕入債務の増加302,554千円等があった一方で、税金等調整前四半期純損失484,304千円の計上、売上債権の増加305,909千円等があったことによるものであります。

#### （投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間において投資活動により獲得した資金は、180,112千円となりました。これは主に、関係会社株式の売却による収入120,000千円、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入100,549千円等があった一方で、無形固定資産の取得による支出65,996千円等があったことによるものであります。

#### （財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間において財務活動により支出した資金は、148,500千円となりました。これは、長期借入金の返済による支出148,500千円によるものであります。

### (4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年9月期の通期連結業績予想につきましては、2023年10月13日に発表いたしました業績予想数値から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,231,874	4,476,429
売掛金	2,405,249	2,699,844
商品	469,465	422,117
仕掛品	10,571	19,065
貯蔵品	2,458	140
未収消費税等	846,172	385,100
その他	318,055	352,364
流動資産合計	8,283,847	8,355,062
固定資産		
有形固定資産	236,544	214,609
無形固定資産		
のれん	33,514	—
契約関連無形資産	490,000	—
その他	254,352	91,114
無形固定資産合計	777,866	91,114
投資その他の資産		
投資有価証券	396,969	424,965
敷金及び保証金	349,961	339,683
その他	393,626	375,186
投資その他の資産合計	1,140,557	1,139,834
固定資産合計	2,154,968	1,445,558
資産合計	10,438,815	9,800,620
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,799,479	2,088,772
短期借入金	3,500,000	3,500,000
1年内返済予定の長期借入金	297,000	297,000
未払法人税等	122,403	17,145
契約負債	162,392	166,556
賞与引当金	142,792	—
その他	816,838	653,743
流動負債合計	6,840,905	6,723,218
固定負債		
長期借入金	256,047	107,547
その他	16,255	10,204
固定負債合計	272,302	117,751
負債合計	7,113,207	6,840,969
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	834,125	834,125
資本剰余金	824,787	824,787
利益剰余金	1,751,888	1,321,873
自己株式	△99,978	△99,978
株主資本合計	3,310,823	2,880,808
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△8,795	28,161
その他の包括利益累計額合計	△8,795	28,161
新株予約権	23,579	50,680
純資産合計	3,325,607	2,959,650
負債純資産合計	10,438,815	9,800,620

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年6月1日 至2022年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年6月1日 至2023年11月30日)
売上高	12,055,756	10,883,110
売上原価	8,244,447	7,673,689
売上総利益	3,811,308	3,209,421
販売費及び一般管理費	3,303,379	3,286,155
営業利益又は営業損失(△)	507,928	△76,734
営業外収益		
受取利息	39	39
為替差益	20,384	3,520
関係会社業務受託収入	8,960	—
匿名組合投資利益	45,837	—
持分法による投資利益	—	26,249
事業譲渡益	—	10,000
その他	4,745	7,519
営業外収益合計	79,966	47,328
営業外費用		
支払利息	4,734	6,658
投資有価証券売却損	—	17,464
損害賠償金	1,450	8,604
持分法による投資損失	42,190	—
その他	3,049	3,309
営業外費用合計	51,424	36,036
経常利益又は経常損失(△)	536,470	△65,441
特別利益		
関係会社株式売却益	—	228,400
特別利益合計	—	228,400
特別損失		
減損損失	—	647,262
投資有価証券評価損	93,501	—
特別損失合計	93,501	647,262
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	442,969	△484,304
法人税等	204,879	△54,288
四半期純利益又は四半期純損失(△)	238,089	△430,015
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△768	—
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	238,858	△430,015

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年6月1日 至 2022年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年11月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	238,089	△430,015
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△16,617	36,957
その他の包括利益合計	△16,617	36,957
四半期包括利益	221,472	△393,058
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	222,240	△393,058
非支配株主に係る四半期包括利益	△768	—



## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年6月1日 至 2022年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年11月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	442,969	△484,304
減価償却費	93,996	96,403
減損損失	—	647,262
のれん償却額	40,217	33,514
受取利息	△39	△39
支払利息	4,734	6,658
売上債権の増減額(△は増加)	△774,102	△305,909
商品の増減額(△は増加)	△834,045	47,348
仕掛品の増減額(△は増加)	148,284	△8,493
貯蔵品の増減額(△は増加)	△55	2,318
仕入債務の増減額(△は減少)	283,779	302,554
賞与引当金の増減額(△は減少)	△74,332	△142,792
投資有価証券評価損益(△は益)	93,501	—
投資有価証券売却損益(△は益)	—	17,464
関係会社株式売却損益(△は益)	—	△228,400
持分法による投資損益(△は益)	42,190	△26,249
匿名組合投資損益(△は益)	△45,837	—
損害賠償金	1,450	8,604
事業譲渡損益(△は益)	—	△10,000
その他	283,876	307,723
小計	△293,413	263,663
利息の受取額	39	39
利息の支払額	△4,909	△6,600
法人税等の支払額	△295,610	△121,095
法人税等の還付額	—	13,805
損害賠償金の支払額	△1,450	△8,604
保険金の受取額	—	71,733
営業活動によるキャッシュ・フロー	△595,344	212,942
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△4,714	△1,950
無形固定資産の取得による支出	△122,843	△65,996
投資有価証券の取得による支出	△13,463	—
投資有価証券の売却による収入	—	34,057
投資有価証券の償還による収入	134,092	—
関係会社株式の取得による支出	△44,100	—
関係会社株式の売却による収入	—	120,000
敷金及び保証金の差入による支出	△185	△1,000
敷金及び保証金の回収による収入	—	3,400
資産除去債務の履行による支出	—	△8,917
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	—	100,549
その他	—	△30
投資活動によるキャッシュ・フロー	△51,214	180,112

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年6月1日 至 2022年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年11月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	500,000	—
長期借入れによる収入	150,000	—
長期借入金の返済による支出	△229,340	△148,500
株式の発行による収入	9,178	—
新株予約権の発行による収入	1,350	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	431,188	△148,500
現金及び現金同等物に係る換算差額	142	—
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△215,227	244,555
現金及び現金同等物の期首残高	3,727,645	4,231,874
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△19,740	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,492,678	4,476,429

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社は動画コンテンツ事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。